



六中だより



令和7年度第1号

(令和7年4月9日発行)

文京区立第六中学校

校長 田中 繁広

【教育目標】○責任を重んじる ○学習に励む ○健康なからだをつくる ○美しい生活を求める

六中ホームページ
QRコード



入学・進級おめでとうございます ~入学式校長式辞~

校庭の桜も美しく咲き誇り、新たな時代の到来が感じられるこの佳き日、令和7年度、文京区立第六中学校入学式を挙げるに当たり、文京区議会 副議長 田中香澄様をはじめとした御来賓の皆様ならびに多くの御家族の皆様にご臨席を賜り、ここに盛大に挙行できますことを、厚く御礼申し上げます。

さて、先ほど呼名をいたしました99名の新入生の皆さん、ご入学おめでとう。本校の在校生ならびに教職員一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。皆さんは、今日晴れてこの伝統ある第六中学校の一員となりました。入学にあたり皆さんに覚えてもらいたいことは、第六中学校の教育目標です。第六中学校の教育目標は、「責任を重んじる」「学習に励む」「健康なからだをつくる」「美しい生活を求める」の4つです。この4つを心がけて、日々の学びの中でそれを実践して、自身の未来を切り拓く力を身に付けていって欲しい。先月卒業した76期生も、そしてそのはるか前から、数多くの先輩たちもそうしてきたはずです。

さて、皆さんが大人となる20年後、30年後、いやもっと短いスパンで言えば10年後かもしれません。この世の中は大きく変貌することが予想されています。例えば、一人1台の端末が小中学校で用いられています。しかし私が中学生の時はそのようなものはありませんでした。今当たり前のことが、近い未来当たり前ではなくなることも十分可能性があります。そのような中でも皆さんが主体的に豊かな人生を送るための生きる力を身に付けるために、今から3つ心がけてほしいことをお話します。

一つ目は、何事にも「チャレンジ」することです。皆さんは、「カーネル・サンダース」という名前を聞いたことはありますよね。KFC(ケンタッキーフライドチキン)の創業者として知られるカーネル・サンダースが、フライドチキンのフランチャイズビジネスを始めたのは、なんと65歳になってからだそうです。それまでは数々の職業を転々とし、成功とは程遠い人生を送っていました。サンダースは自身の開発したフライドチキンのレシピを持って、全米各地のレストランを回り売り込むものの断られるばかりでした。1000回もの断りを経験したと言われていました。しかし断られても諦めず売り込みを続けた結果、やがて少しずつ契約を結ぶことに成功します。その後、KFCは世界的なフランチャイズチェーンへと成長していったのです。皆さんも、これからの学校生活で「失敗を恐れずチャレンジし続けるたくましい六中生」であることを期待しています。

二つ目は、「人とのかかわり」を大切にすることです。学校生活のさまざまな場面がかかわっていくそのどんな相手に対しても、まずは相手の気持ちに寄り添い、必ずその人がもつ良さを認めてほしいのです。そのうえで積極的にコミュニケーションを図り、よりよい関係を築ける力を身に付けてください。皆さんには、「他者を認め思いやりあふれる六中生」として成長してくれることを願っています。

三つ目は、「感謝」の気持ちを常にもつということです。皆さんがここに今あるのは、決して当たり前のことではありません。保護者の方や小学校の先生方、そして地域の方たちから、慈しまれ、守られることで成長してきたのです。そして誰かの力に頼ること、助けられることは、大人になっても続くことです。「感謝の気持ちを忘れない美しい心の六中生」として心豊かに歩いてほしいと思います。

保護者の皆様、本日はお子様の御入学、誠にありがとうございます。晴れやかな今日の姿に喜びもひとしおと思いますが、お子様の生活に心配なこともおありであると拝察いたします。これからの3年間は、お子様が心身ともに大きく成長し、各々の意思をもち、多感な時期となります。だからこそ、御家庭と学校との信頼・連携が、これまで以上に大切になります。困りごとやお悩みがあるときには、遠慮なく学校へ相談してください。私たち教職員も、生徒たちの限りない成長のため、精一杯応援いたします。改めて本校の教育活動への御理解と御協力を心からお願い申し上げます。

さて新入生の皆さん、いよいよ中学校生活が始まります。第六中学校の生徒となった誇りと自覚をもち、一日一日を大切にしつつ、中学校生活を充実させたものにしていきましょう。今後の皆さんの生活が希望溢れるものになることを祈念し、私の式辞といたします。

入学の言葉

新入生代表 * * * * * さん

美しい桜の花びらが舞うこの良き日、私たちは文京区立第六中学校への入学を迎えました。たくさんの仲間と共に、新しい中学校生活をスタートできる事を幸せに感じています。今日まで寄り添い支えてくれた家族、そして入学式の準備に携わってくださったすべての方々に感謝いたします。



私は今日から始まる中学校生活で特に大きな期待を抱いていることが二つあります。

一つ目は新しい友達との出会いです。私は小学校生活でかけがえのない友達がたくさんできました。うれしい時や楽しい時は共に喜び、悲しい時や困った時は助け合い、感情を共有できるのが友達だと思います。これからの中学校生活でどんな友達と出会えるのかとてもワクワクしています。私は人を笑わせたり、周りを明るくしたりすることが大好きです。中学校でもたくさんの人達を笑顔にしたいです。

期待を抱いている二つ目は部活動です。私は小学校からバスケットボールを続けています。まずはボールが大きくなることやゴールが高くなることに早く慣れるため、たくさん練習したいです。先輩方や先生にご指導いただき、もっともっと上手になりたいです。身体も、もっと大きくなりたいです。

難しくなる学習面には少し不安もあります。授業をしっかりと聞き、分からない事はそのままにせず自分が納得できるまで向き合いたいです。小学校の図工では独創的でユニークな作品を考え、作るのが得意だったので、中学校の美術でも個性を発揮したいです。

私は将来、海外で活躍できる仕事をしたいと思っています。今日から始まる三年間は自分の夢に一步近づくための三年間だと思っています。この伝統と歴史ある第六中学校の生徒として目標を高くもち、かけがえのない仲間と共に努力を重ね、充実した中学校生活を送る事を誓い、入学の言葉といたします。



係り生徒の皆さん、お手伝いありがとうございます！



たくさんの祝電・メッセージをいただきました。



担任の先生方のお話をしっかりと聞いています。呼名の際のふる舞いも含めて立派な新入生でした。



令和7年度在籍生徒数（4月8日現在）

学年	1年				2年				3年			
	A	B	C	計	A	B	C	計	A	B	C	計
男子	17	16	17	50	19	19	19	57	20	19	19	58
女子	16	17	16	49	16	16	16	48	18	18	18	54
学級計	33	33	33	99	35	35	35	105	38	37	37	112

入学式が無事に執り行われ、全校生徒316名で令和7年度の六中がスタートしました！教職員一同、精一杯生徒たちを応援いたします！

歓迎の言葉

在校生代表 ** ** * * * * さん



日ごとに暖かくなりはじめ、色とりどりの花が咲きそろそろ季節になりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、この日を待ちわびていました。

新入生のみなさんは、新しい中学校生活に胸を膨らませていることでしょうか。それと同時に不安や緊張を抱え、この場に座っている人もいるかもしれません。

一昨年の入学当初、私も新たな中学校生活に思い悩んでいたことを今でも覚えています。それは、初めて出会った友達や先輩がほとんどで、どう過ごせばいいのか分からなかったからです。けれども、今では新しい仲間ができ、共に勉強や部活動の目標達成に向けて励んでいます。皆さんも初めはよくわからないことがあると思いますが、大丈夫です。きっと3年間で素敵な仲間をつくることのできるでしょう。

皆さんに、楽しく充実した時間を過ごしてもらえよう、これから六中の行事について紹介します。

1つ目は5月に行われる運動会です。学年優勝と色別総合優勝を目指し、毎年大いに盛り上がる行事です。中でも一番の見せどころは全校生徒で踊る六中ソーランです。力強い掛け声と迫力のある動きで踊れるよう、一生懸命に練習を重ねます。学年の壁を越えた団結力が強まる行事です。

2つ目は学習発表会です。合唱コンクールの部では、課題曲と自由曲の発表を行い最優秀賞を目指します。実行委員を中心に協力して作り上げた曲にはクラスごとの個性が表れます。美しい歌声は、ホール全体に響き渡り、感動を呼び起こす行事になります。

3つ目は百人一首大会です。日本の伝統的文化である百人一首で競い合います。緊張感が漂い札をとる音が響き渡る会場は、熱気に包まれます。

また、第六中学校では貴重な体験ができる授業があります。例えば、笑顔と学びの体験活動プロジェクトという授業がその一つです。一昨年度は元オリンピック選手のご講演を聞き、昨年度はアフリカの音楽と文化に触れられるコンサートが行われました。新しいことに触れられたり、多くの学びを吸収できたりする機会が多く、充実した学校生活を送ることができます。

次に新入生の皆さんに第六中学校で過ごす中で大切にしてほしいことをお伝えします。それは「仲間を大切にすること」です。私は第六中学校に入り、様々な場面でリーダーを務めてきましたが、その中で欠かせなかったのは仲間との協力です。

自分の行動が正しいのか迷うときには、仲間が、励ましてくれたり、相談にのってアドバイスをくれたりしました。そして先生方は困難な壁を乗り越えられるよう、いつもサポートをしてくれました。何事にも全力で、最後までやり通せるのは、共に頑張ってくれる仲間と助けてくださる先生方がいるからです。新入生の皆さんには、仲間を大切に、共に目標に向かって進んでほしいです。

今日、皆さんは中学生として新たな一步を踏み出しました。初めは不安になることがあると思いますが、そのようなときには、私たち先輩を頼ってください。第六中学校での時間を有意義に過ごせるよう、私たちが応援します。新入生の皆さんが素晴らしい3年間で過ごせることを祈念し、これを歓迎の言葉といたします。

